小松・スザノ姉妹都市締結50周年記念事業

今年小松市はブラジル・スザノ市との姉妹都市締結50周年を迎えました。これを記念して、これまでの交流を振り返るパネル展やイベント、お菓子作り体験を開催します。

問い合わせ　観光交流課　☎24・8076

▲スザノ市との絵本の交換を通した交流

スザノ市

人口　約30万人　**面積**　206㎢　**公用語**　ポルトガル語

1941年スザノ市誕生当時は、農業が主体で花の栽培が盛んなことから「花の町」と呼ばれていました。サンパウロ市との高速道路が開通してからは、世界各国から多くの企業が進出し工業都市に生まれ変わりました。

●パネル展

とき　11月8日(火)～11月15日(火)

内容　ブラジルの文化、スザノ市との交流事業などを紹介

●オープニングセレモニー

とき　11月8日(火)10時15分～

内容　サンバのギター演奏など

●イベント

とき　11月12日(土)11時～15時30分

内容　こどもカーニバルマスクワークショップ、カポエイラ披露、ズンバ披露、サンバのギター演奏

ところ　いずれもイオンモール新小松　祭広場(1階)

参加費　無料

●ブラジル伝統のお菓子作り体験会

とき　11月27日(日)14時～16時30分

ところ　芦城センター

内容　ブラジルのお菓子(コシーニャ、ブリガデイロ)を作りながら、ブラジルの食文化について学びます。

講師　小松市国際交流員ほか

定員　16人(先着順)

参加費　500円

持ち物　エプロン、三角巾、持ち帰り容器、手拭きタオル、マスク

申込期間　11月9日(水)～22日(火)

申込先　メール(kankou@city.komatsu.lg.jp)または観光交流課　☎24・8076